

平成 23 年度九州考古学会総会のご案内

2011 年 11 月 2 日

九州考古学会会員 各位

九州考古学会 会長

木村 幾多郎

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さてこのたび、平成 23 年度九州考古学会総会を 2011 年 11 月 26 日（土）・27

（日）の 2 日間にわたって開催することとなりました。会場およびプログラムの詳細につきましては、以下をご参照ください。開催場所につきましては、1 日目は西南学院大学博物館 2 階講堂、2 日目は同建物の隣に位置する同大学コミュニティーセンター・ホールとなっております。プログラムの詳細につきましては、別紙をご参照ください。

ご多忙中のこととは存じますが、ふるってご参集くださいますようお願い申し上げます。

謹白

プログラム

日時：2011 年 11 月 26 日（土）・27 日（日）

場所：26 日：西南学院大学博物館 2 階講堂 27 日：西南学院大学コミュニティーセン

ター・ホール

参加費(資料集代を含む)：会員 1000 円／非会員 1500 円

資料集のみの場合：会員（2冊目以降）・非会員ともに 1500 円)

懇親会費：3500 円

第 1 日目 11 月 26 日 (土) 受付開始 12:30～

13:00～13:10 **開会式**

13:10～13:50 ①大坪志子（熊本大学埋蔵文化財調査センター）

「石材からみた九州縄文時代後晩期における石製装身具」

13:50～14:30 ②谷澤亜里（九州大学）

「弥生時代後期後半～終末期における玉類の流通と消費：西日

本を中心に」

14:30～15:10 ③佐藤浩司（北九州芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室）

「北九州市城野遺跡の玉作り工房」

15:10～15:20 休憩

15:20～16:00 ④高橋幸作（西南学院大学）

「建安銘神獸鏡の製作地」

16:00～16:40 ⑤松浦智（株式会社九州文化財総合研究所）・五十川雄也（大分県教育委員会）

「大分市羽田遺跡出土の鑄造関連遺物」

16:40～16:50 休憩

16:50～17:40 総会

18:00～ 懇親会〔於：西南学院大学クロスプラザ〕

第2日目 11月27日(日) 受付開始 9:30～

9:50～10:30 ⑥森隆重（株式会社九州文化財研究所保存処理室）
「第三の保存処理—Aquo-Siloxane 法—」

10:30～11:10 ⑦平尾和久（糸島市教育委員会）
「韓国三国時代墳墓出土紡錘車について—慶尚北道高靈郡池山洞古墳出土例を中心に—」

11:10～11:40 ポスターセッション解説時間

[1]水上公誠（熊本県教育庁文化課）

「弥生時代後期の同一住居址から青銅鏡出土—小型仿製鏡と破鏡—」

[2]中井歩（九州大学）

「紫金山古墳出土勾玉文鏡のモデルと生成過程」

[3]大塚紀宣（福岡市教育委員会）

「元岡古墳群 G 群6号墳の調査概要」

11:40～13:00 昼休み

13:00～13:40 ⑧小森哲也（國學院大學）

「地域間交流としての石棺式石室—中九州・山陰そして下野の動向—」

13:40～14:20 ⑨宮代栄一（朝日新聞社）

「宮崎県出土の後期鉄鏃の編年—西都市常心原地下式横穴墓群を中心に—」

14:20～15:00 ⑩山口亨（佐賀市教育委員会）

「肥前国分寺瓦窯出土の未焼成瓦」

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 ⑪島弘（那覇市教育委員会）

「渡地村跡調査の概要」

15:50～16:30 ⑫坂井清春（唐津市教育委員会）

「唐津城跡本丸の発掘調査」

16:30～

閉会式

- * 口頭発表の時間は、質疑応答込み 40 分間(発表 30 分+質疑応答 10 分)となります。
- * 会場受付にて、平成 24 年度年会費 1500 円をお支払ください。なお、なるべくおつりのないようお願いいたします。